12月27日 東京湾の地震

※この地震の情報発表に用いた震央地名は〔千葉県北西部〕である。

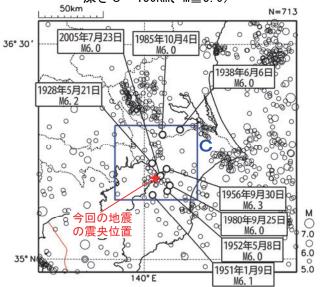
震央分布図 (1997年10月1日~2017年12月31日、 深さ0~150km、M≥2.0) 2017年12月の地震を濃く表示

50km N=38128 2013年11月16日 72km M5. 3 36° N 7.0 2017年12月27日 6.0 M4. 5 69km 2005年7月23日 5.0 73km M6. 0 35° N 4.0 3.0 今回の地震 2.0

領域 a 内の断面図(東西投影)

_(km) 西 東 0 10 10 20 20 2017年12月27日 30 30 M4.5 40 40 50 50 60 60 70 70 80 80 2013年11月16日 90 90 100 100 2005年7月23日 110 110 M6.0 120 120 130 1.30 140 140 150 150 N=5655

震央分布図 (1923年1月1日~2017年12月31日、 深さ0~150km、M≥5.0)



2017年12月27日22時05分に東京湾の深さ69kmでM4.5の地震(最大震度3)が発生した。この地震は発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域 b)は、M5.0 以上の地震が時々発生するなど地震活動が活発な領域であり、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動がより活発になっている。最近では、2005 年 7 月 23 日に発生した M6.0 の地震(最大震度 5 強)により、負傷者 38 人、住家一部破損 12 棟などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

1923 年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域 c) では、M6.0 程度の地震が時々発生している。このうち、1980年9月25日に発生したM6.0の地震(最大震度4)では、死者2人、負傷者73人などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図

